

みらいの水と公共サービス

The Future of Our Water and Public Services

蛇口から水が出るのは当たり前じゃ無いのです

2018年 2月18日(日)

午後1時 開会

都市センターホテル5階

(開催趣旨)

私たちが暮らす日本の水(水道)は、将来どうなるのか？
いま、世界ではなにが起こっていて、なにが問題なのか？
各フィールドのエキスパートが語る「水」「公共サービス」
これから「みんなで考える」きっかけづくりのイベントです



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

- 13:00 開会・趣旨説明
13:15 講演①「SDGs 紹介とその展望」 沖 大幹
14:15 講演②「再公営化したパリ市水道局の実態」 アン・ル・ストラ
15:20 トークセッション「公共サービスとは ～それぞれの視点から～」
スピーカー：沖 大幹、アン・ル・ストラ、森山浩行(司会進行：岸本聡子)



沖 大幹

国連大学上級副学長。国連事務次長補。
地球規模の水文学および世界の水資源の持続可能性に関する研究の第一人者。現在、東京大学総長特別参与。超党派水制度改革議員連盟、水循環基本法フォローアップ委員会座長ほか。



アン・ル・ストラ

Anne Le Strat

フランスパリ市前副市長・前水道局長。

2010年に再公営化した水道事業のリーダーとして事業改革および運営に取り組む。

現在は作家・ライターとして活躍



森山 浩行

明治大学法学部卒、堺市議・大阪府議を経て衆議院議員。

生まれ育った地域や国際ボランティアなどをきっかけに「水問題」がライフワークの国会議員。



岸本 聡子

TNI トランスナショナル研究所。

世界各国の水道事業に精通。Reclaiming Public Water Network(公共の水を取り戻すネットワーク)で活動中

主催：全水道会館 水情報センター



共催・後援・協力：アクアスフィア NPO 水政策研究所 全日本水道労働組合(全水道) PSI-JC ほか

後援：特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター